

国語科の目標	
<p>・相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。</p> <p>・相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。</p> <p>・目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。</p>	

学習すること	
前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様子や気持ちが伝わるように音読しよう すいせんのラップ 本にしたしもう 自分をしよう かいしよう 国語じてんの使い方を知ろう ● 毛筆のしせい ○ だん落に気をつけて読もう 自然のかくし絵 えらんだ理由を話そう かんさつしたことを書こう 形のかわる言葉に気をつけよう ● 横画〈一ニ〉 ○ 物語のあらすじをとらえよう ゆうすげ村の小さな旅館 話を聞いてメモをとる 漢字の組み立てと意味を考えよう ● 縦画と点〈下〉 ○ 書く人のくふうをかんがえよう 「ほけんだより」を読みくらべよう 心にのこったことを書こう 慣用句を使ってみよう 本は友だち ● 折れ〈日〉 ○ 紙ひこうき 夕日がせなかをおしてくる 話したいな、夏休みの出来事 案内の手紙を書こうローマ字 ● はらい〈大〉 ○ 人物の気持ちを考えながら読もう サーカスのライオン お話を作ろう 「こそあど言葉」を使い分けよう
後	<ul style="list-style-type: none"> ● はね〈小〉 ○ はたらく犬について調べよう もうどう犬の訓練 こちら、「子ども相談室」 ● 曲がり〈つり〉 ○ 調べたことを整理して書こう 研究レポートを書こう 様子をくわしく表そう ○ 世界の民話を読もう 木かげにごろり ● 書き初めをしよう ○ 俳句に親しもう ○ 調べたことを整理して発表しよう くらべて分かったことを書こう わたしたちの町の行事をしようかいしよう ○ 世界の家のつくりについて考えよう 漢字の表す意味を考えよう 人をつつむ形— 世界の家めぐり ● まとめ〈水〉 ○ 「わたしの作品集」を作ろう ○ 場面の様子を思いうかべながら声に出して読もう 「手ぶくろを買いに」

・国語科では五つの観点で評価します。				
国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫をしながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。	相手や目的に応じ、調べたことなどについて筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり、進行に沿って話し合っている。	相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いている。	目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読んでいく。	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いている。
・次のような方法で見えていきます。				
行動観察 発表の内容	取り組む様子 振り返りカード	作文 ノート	音読 テスト プリント	感想文 評価カード